

Ⅱ. 学校法人中越学園 令和5年度決算の概要

(1) 決算の概要

①貸借対照表関係

ア) 貸借対照表の状況と経年比較

貸借対照表は、会計年度末における資産、負債、基本金及び繰越収支差額を把握し、学校法人の財政状態を表す書類である。

貸 借 対 照 表

令和 6年 3月31日

(単位：円)

資 産 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	3,085,320,612	3,119,005,814	△ 33,685,202
有形固定資産	2,750,618,003	2,807,426,816	△ 56,808,813
土地	961,068,079	961,068,079	0
建物	1,370,090,347	1,437,161,151	△ 67,070,804
構築物	21,957,869	19,882,712	2,075,157
その他の有形固定資産	397,501,708	389,314,874	8,186,834
特定資産	314,067,301	290,943,690	23,123,611
その他の固定資産	20,635,308	20,635,308	0
流動資産	977,649,266	997,827,079	△ 20,177,813
現金預金	895,359,868	918,337,735	△ 22,977,867
その他の流動資産	82,289,398	79,489,344	2,800,054
資産の部合計	4,062,969,878	4,116,832,893	△ 53,863,015
負 債 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	299,208,307	311,009,397	△ 11,801,090
長期借入金	142,780,000	164,432,000	△ 21,652,000
その他の固定負債	156,428,307	146,577,397	9,850,910
流動負債	241,249,784	260,706,035	△ 19,456,251
短期借入金	21,652,000	23,276,000	△ 1,624,000
その他の流動負債	219,597,784	237,430,035	△ 17,832,251
負債の部合計	540,458,091	571,715,432	△ 31,257,341
純 資 産 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
基本金	6,413,246,446	6,375,037,930	38,208,516
第1号基本金	6,312,246,446	6,274,037,930	38,208,516
第4号基本金	101,000,000	101,000,000	0
繰越収支差額	△ 2,890,734,659	△ 2,829,920,469	△ 60,814,190
翌年度繰越収支差額	△ 2,890,734,659	△ 2,829,920,469	△ 60,814,190
純資産の部合計	3,522,511,787	3,545,117,461	△ 22,605,674
科 目			
負債及び純資産の部合計	4,062,969,878	4,116,832,893	△ 53,863,015

【資産の部】

「有形固定資産」のうち「建物」として、大学部門は大教室のエアコン入替工事、教室棟の網戸取付工事を、高校部門は教室・コンピュータ準備室のエアコン入替工事を行った。「構築物」は高校部門でグラウンド表層改良工事、外構フェンス工事を実施した。また「教育研究用機器備品」として大学部門・高校部門ともに各後援会からの寄付により、大学はテーブル・椅子・ラウンジチェアの整備、高

校はデジタルカメラレンズ、コントラバス楽器等を購入した。また、高校の生徒用机・椅子・シューズボックスの入替工事を行った。「特定資産」では高校部門において「施設設備引当特定資産」へ20,000千円の繰入分の増加となった。減価償却後、「固定資産」合計で対前年度33,685千円の減少となり、本年度末3,085,320千円となった。

「流動資産」では、「現金預金」の減少が21,492千円となり、「流動資産」合計で対前年度20,177千円の減少となり、本年度末977,649千円となった。

この結果、「総資産」は、対前年度53,863千円の減少となり、本年度末4,062,969千円となった。

【負債の部】

「固定負債」では、日本私立学校振興・共済事業団及び第四北越銀行からの「長期借入金」が21,652千円減少したが、「退職給与引当金」が12,669千円増加したことにより、合計で対前年度11,801千円減少となり、本年度末299,208千円となった。

「流動負債」では、「未払金」7,758千円及び「修学旅行費預り金」3,015千円の増加があったが、「前受金」の23,175千円減少の他、「預り金」3,946千円及び「短期借入金」1,624千円の減少があり、合計で対前年度19,456千円減少となり、本年度末241,249千円となった。

この結果、「負債の部」は、対前年度31,257千円の減少となり、本年度末540,458千円となった。

【純資産の部】

「基本金」では、「第1号基本金」での組入れが行われた結果、合計で対前年度38,208千円の増加となり、本年度末6,413,246千円となった。

「繰越収支差額」は、事業活動収支計算書において「当年度収支差額」が60,814千円の支出超過となり、前年度繰越収支差額△2,829,920千円と合わせ、「翌年度繰越収支差額」は2,890,734千円の支出超過となった。

この結果、「純資産」は、対前年度22,605千円の減少となり、本年度末3,522,511千円となった。

(単位：円)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
固定資産	3,254,155,873	3,193,869,050	3,173,305,820	3,119,005,814	3,085,320,612
流動資産	994,538,930	985,930,276	985,439,195	997,827,079	977,649,266
資産の部合計	4,248,694,803	4,179,799,326	4,158,745,015	4,116,832,893	4,062,969,878
固定負債	368,451,785	351,096,023	341,809,106	311,009,397	299,208,307
流動負債	212,517,431	196,281,524	231,347,984	260,706,035	241,249,784
負債の部合計	580,969,216	547,377,547	573,157,090	571,715,432	540,458,091
基本金	6,243,815,848	6,262,215,318	6,331,253,542	6,375,037,930	6,413,246,446
繰越収支差額	△2,576,090,261	△2,629,793,539	△2,745,665,617	△2,829,920,469	△2,890,734,659
純資産の部合計	3,667,725,587	3,632,421,779	3,585,587,925	3,545,117,461	3,522,511,787
負債及び純資産の部合計	4,248,694,803	4,179,799,326	4,158,745,015	4,116,832,893	4,062,969,878

イ) 財務比率の経年比較(貸借対照表)

(単位：%、運用資産余裕比率は年)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
運用資産余裕比率(年)	0.60	0.65	0.63	0.68	0.69
流動比率	468.0	502.3	426.0	382.7	405.2
総負債比率	13.7	13.1	13.8	13.9	13.3

前受金保有率	804.3	840.2	764.9	739.8	888.6
基本金比率	96.1	96.5	96.7	97.1	97.5
積立率	32.5	32.5	32.2	32.1	31.4

②資金収支計算書関係

ア) 資金収支計算書の状況と経年比較

資金収支計算書は、その年度の諸活動に対応する資金の収入と支出のほか、その年度内において現実に収納し、また支払った資金の収入と支出について、その顛末を明らかにする書類である。

資金収支計算書

令和 5年 4月 1日から
令和 6年 3月31日まで

(単位：円)

収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	831,554,000	831,523,150	30,850
手数料収入	35,470,000	35,164,570	305,430
寄付金収入	4,016,000	5,078,482	△ 1,062,482
補助金収入	455,331,000	459,163,529	△ 3,832,529
（うち国庫補助金収入）	127,221,000	130,936,145	△ 3,715,145
（うち地方公共団体補助金収入）	328,110,000	328,227,384	△ 117,384
付随事業・収益事業収入	4,777,000	4,777,300	△ 300
受取利息・配当金収入	6,000	7,584	△ 1,584
雑収入	45,031,000	45,724,237	△ 693,237
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	100,100,000	100,765,000	△ 665,000
その他の収入	53,889,620	47,669,116	6,220,504
資金収入調整勘定	△ 170,241,000	△ 170,300,922	59,922
前年度繰越支払資金	918,337,735	918,337,735	
収入の部合計	2,278,271,355	2,277,909,781	361,574
支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費支出	939,322,000	938,069,018	1,252,982
教育研究経費支出	294,092,000	296,214,989	△ 2,122,989
管理経費支出	64,666,000	61,961,953	2,704,047
借入金等利息支出	2,574,000	2,573,128	872
借入金等返済支出	23,276,000	23,276,000	0
施設関係支出	17,368,000	17,367,900	100
設備関係支出	17,942,000	17,883,823	58,177
資産運用支出	23,125,000	23,123,611	1,389
その他の支出	99,928,494	105,647,186	△ 5,718,692
〔予備費〕	(0)		
	5,000,000		5,000,000
資金支出調整勘定	△ 101,312,726	△ 103,567,695	2,254,969
翌年度繰越支払資金	892,290,587	895,359,868	△ 3,069,281
支出の部合計	2,278,271,355	2,277,909,781	361,574

収入については、前年度に比べて学生生徒納付金収入 24,681 千円の増加、補助金収入 2,350 千円及び前受金収入 23,175 千円減少があり、その他の科目はほぼ前年並みであった。決算収支規模は、ほぼ予算どおりの 2,277,909 千円の結果となった。

また、支出については前年度に比べて人件費支出 25,727 千円及び施設設備支出 15,237 千円の増加があった結果、「翌年度繰越支払資金」は前年度に比べて 22,977 千円減少の 895,359 千円となった。

【収入の部】

「学生生徒納付金収入」は、ほぼ予算どおりであったが、前年度に比べて大学部門において 5,295 千円の減少、高校部門において 29,976 千円の増加があり、合計で 831,523 千円となった。

「手数料収入」は、ほぼ予算どおりであり前年度同規模の 35,164 千円となった。

「寄付金収入」は、特別寄付金が予算に対し 1,062 千円増加し、一般寄付金とあわせた寄付金収入全体で 5,078 千円となりほぼ前年並みとなった。

「補助金収入」は、国庫補助金（日本私立学校振興・共済事業団）と地方公共団体補助金（新潟県、長岡市）収入があり、予算に対し大学部門で経常費補助金が 3,714 千円増加した。主な補助金は、両部門の経常費補助金のほか、高校の施設整備費補助金、学費軽減補助金、学校保健対策特別事業費補助金、私立高校運営費補助金等であり、合計で 459,163 千円、前年度に比べて 2,350 千円の減少となった。

「受取利息・配当金収入」は、定期預金の受取利息収入、「付随事業・収益事業収入」は大学の受託事業等による収入、「雑収入」は大学の施設貸出収入の他、私立大学退職金財団・新潟県退職金社団からの両部門への退職金団体交付金収入のほか、検定試験料関係の手数料収入等があり、ほぼ予算通りであった。

「前受金収入」は令和 6 年度入学者分の納付金で、予算に対して 665 千円増加し合計で 100,765 千円、前年度に比べて 23,175 千円の減少であった。

【支出の部】

「人件費支出」は、教職員人件費及び退職金等で、予算に対して 1,252 千円減少し合計で 938,069 千円、前年度に比べて 25,727 千円の増加であった。

「教育研究経費支出」は、教育・研究に係る経費で、物価高騰の影響により予算に対して 2,122 千円の増加の 296,214 千円であった。大学の新奨学金制度に伴い大学部門での「奨学費支出」が前年度の 157,884 千円から今年度 113,218 千円へ 44,666 千円減少した結果、「教育研究経費支出」は前年度に比べて全体で 37,972 千円の減少となった。「管理経費支出」は、学生・生徒の募集経費や法人の運営経費で、予算に対して 2,704 千円の減少し合計で 61,961 千円、前年度に比べて 5,114 千円の増加となった。

「借入金等利息支出」は、大学及び高校の災害復旧費用の借入金に対する日本私立学校振興・共済事業団への利息支出、大学 3 号館建替（一般施設整備費用）の借入金に対する同事業団への利息支出、大学冷温水器入替（一般施設整備費用）の借入金に対する金融機関への利息支出である。「借入金返済支出」は、上記借入金 3 件の返済支出であり、予算通りの支出である。

「施設関係支出」は予算通りの 17,367 千円の支出、前年度に比べて 5,592 千円の増加になった。主なものは、大学及び高校の空調整備工事、高校のグラウンド表層改良工事、外構フェンス工事等である。

「設備関係支出」は、ほぼ予算通りの 17,883 千円の支出で、前年度に比べて 9,645 千円の増加となった。主なものは、大学の学生管理サーバー 880 千円、高校の生徒用机・椅子の入替 4,502 千円、生徒用シューズボックス入替 6,086 千円等の他、大学・高校の図書等への支出、大学教職員のパソコン等である。

(単位：円)

収入の部	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
学生生徒納付金収入	895,814,630	882,208,517	833,850,796	806,841,617	831,523,150
手数料収入	28,782,704	36,567,166	36,239,618	36,443,137	35,164,570
寄付金収入	10,782,966	9,732,543	11,750,530	4,755,773	5,078,482
補助金収入	483,839,881	437,879,600	456,698,842	461,513,708	459,163,529
資産売却収入	0	0	0	0	0
付随事業・収益事業収入	6,837,140	1,809,063	2,883,410	5,743,059	4,777,300
受取利息・配当金収入	23,458	25,176	6,723	7,134	7,584
雑収入	20,558,798	6,022,366	58,002,587	37,232,407	45,724,237
借入金等収入	0	0	0	0	0
前受金収入	112,155,000	107,925,000	119,255,000	123,940,000	100,765,000
その他の収入	49,773,213	37,584,613	23,628,808	67,372,003	47,669,116
資金収入調整勘定	△166,551,490	△135,105,415	△157,678,942	△163,822,237	△170,300,922
前年度繰越支払資金	884,745,243	934,530,065	942,028,655	928,159,498	918,337,735
収入の部合計	2,326,761,543	2,319,178,694	2,326,666,027	2,308,186,099	2,277,909,781

支出の部	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
人件費支出	879,775,797	861,774,533	910,987,275	912,341,827	938,069,018
教育研究費支出	356,268,954	379,366,612	371,560,683	334,187,056	296,214,989
管理経費支出	64,813,708	60,481,673	58,030,844	56,847,026	61,961,953
借入金等利息支出	3,821,075	3,498,347	3,176,928	2,875,092	2,573,128
借入金等返済支出	25,724,000	25,724,000	23,276,000	23,276,000	23,276,000
施設関係支出	35,396,015	3,900,000	15,858,900	11,775,550	17,367,900
設備関係支出	8,974,157	12,872,590	39,178,424	8,238,543	17,883,823
資産運用支出	20,004,400	20,004,396	20,000,877	17,000,877	23,123,611
その他の支出	83,417,515	48,634,648	41,989,659	91,275,395	105,647,186
資金支出調整勘定	△85,944,143	△39,106,760	△85,553,061	△67,969,002	△103,567,695
翌年度繰越支払資金	934,530,065	942,028,655	928,159,498	918,337,735	895,359,868
支出の部合計	2,326,761,543	2,319,178,694	2,326,666,027	2,308,186,099	2,277,909,781

イ) 活動区分資金収支計算書の状況と経年比較

活動区分資金収支計算書は、資金収支計算書を「教育活動」「施設整備等活動」及び「その他の活動」の3つの区分に組み替えて表示したものである。

活動区分資金収支計算書

令和 5年 4月 1日から
令和 6年 3月31日まで

(単位：円)

		科 目	金 額
教育活動による資金収支	収入	学生生徒等納付金収入	831,523,150
		手数料収入	35,164,570
		特別寄付金収入	1,048,282
		一般寄付金収入	2,100,000
		経常費等補助金収入	457,057,529
		付随事業収入	4,777,300
		雑収入	45,724,237
		教育活動資金収入計	1,377,395,068
	支出	人件費支出	938,069,018
		教育研究経費支出	296,214,989
管理経費支出		61,961,953	
教育活動資金支出計		1,296,245,960	
	差 引	81,149,108	
	調整勘定等	△ 24,403,888	
	教育活動資金収支差額	56,745,220	
施設整備等活動による資金収支	収入	施設設備寄付金収入	1,930,200
		施設設備補助金収入	2,106,000
		施設整備等活動資金収入計	4,036,200
	支出	施設関係支出	17,367,900
		設備関係支出	17,883,823
		施設設備引当特定資産繰入支出	20,000,237
		施設整備等活動資金支出計	55,251,960
		差 引	△ 51,215,760
		調整勘定等	5,959,566
		施設整備等活動資金収支差額	△ 45,256,194
小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)			11,489,026
その他の活動による資金収支	収入	立替金回収収入	86,505
		修学旅行預り金収入	3,015,374
		小 計	3,101,879
		受取利息・配当金収入	7,584
		その他の活動資金収入計	3,109,463
	支出	借入金等返済支出	23,276,000
		退職給与引当特定資産繰入支出	3,123,374
		預り金支払支出	3,946,088
		学習合宿預り金支出	1,485,004
		小 計	31,830,466
		借入金等利息支出	2,573,128
		その他の活動資金支出計	34,403,594
		差 引	△ 31,294,131
	調整勘定等	△ 3,172,762	
	その他の活動資金収支差額	△ 34,466,893	
支払資金の増減額(小計+その他の活動資金収支差額)			△ 22,977,867
前年度繰越支払資金			918,337,735
翌年度繰越支払資金			895,359,868

本業である教育活動による資金収支では、「教育活動資金収支差額」が56,745千円、施設整備等活動による資金収支では、「施設整備等活動資金収支差額」が△45,256千円となった。また、その他の活動による資金収支では、「その他の活動資金収支差額」が△34,466千円であった。

これにより、3つの区分を合わせた支払資金の増減額は、△22,977千円となり、「前年度繰越支払資金」918,337千円と合わせ、「翌年度繰越支払資金」は895,359千円となった。

(単位：円)

科目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
教育活動による資金収支					
教育活動資金収入計	1,439,676,372	1,358,599,099	1,394,115,553	1,348,703,723	1,377,395,068
教育活動資金支出計	1,300,838,459	1,301,622,818	1,340,578,802	1,303,375,909	1,296,245,960
差引	138,837,913	56,976,281	53,536,751	45,327,814	81,149,108
調整勘定等	△19,618,452	8,506,062	27,330,854	21,620,066	△24,403,888
教育活動資金収支差額	119,219,461	65,482,343	80,867,605	66,947,880	56,745,220
施設整備等活動による資金収支					
施設整備等活動資金収入計	6,939,747	15,620,156	5,310,230	3,825,978	4,036,200
施設整備等活動資金支出計	64,371,358	36,773,779	75,037,561	37,014,330	55,251,960
差引	△57,431,611	△21,153,623	△69,727,331	△33,188,352	△51,215,760
調整勘定等	115,600	△10,168,520	20,470,940	△4,095,548	5,959,566
施設整備等活動資金収支差額	△57,316,011	△31,322,143	△49,256,391	△37,283,900	△45,256,194
小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)	61,903,450	34,160,200	31,611,214	29,663,980	11,489,026
その他の活動による資金収支					
その他の活動資金収入計	1,328,622	3,133,799	1,379,154	17,557,625	3,109,463
その他の活動資金支出計	40,363,502	29,253,692	47,153,247	26,182,452	34,403,594
差引	△39,034,880	△26,119,893	△45,774,093	△8,624,827	△31,294,131
調整勘定等	26,916,252	△541,717	293,722	△30,860,916	△3,172,762
その他の活動資金収支差額	△12,118,628	△26,661,610	△45,480,371	△39,485,743	△34,466,893
支払資金の増減額	49,784,822	7,498,590	△13,869,157	△9,821,763	△22,977,867
前年度繰越支払資金	884,745,243	934,530,065	942,028,655	928,159,498	918,337,735
翌年度繰越支払資金	934,530,065	942,028,655	928,159,498	918,337,735	895,359,868

ウ) 財務比率の経年比較

(単位：%)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
教育活動資金収支差額比率	8.3	4.8	5.8	5.0	4.1

③事業活動収支計算書関係

ア) 事業活動収支計算書の状況と経年比較

事業活動収支計算書は、その年度の「教育活動」、「教育活動以外の経常的な活動」及び「前記2つ以外の特別な活動」に対応する事業活動収入及び事業活動支出の内容を明らかにするとともに、基本金組入額を控除したその年度の諸活動に対応する全ての事業活動収入及び事業活動支出の均衡状態を明らかにし、学校法人の経営状況を把握するための書類である。

事業活動収支計算書

令和 5年 4月 1日から
令和 6年 3月31日まで

(単位：円)

		科目	予算	決算	差異		
教育活動収入の部	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	831,554,000	831,523,150	30,850		
		手数料	35,470,000	35,164,570	305,430		
		寄付金	4,105,000	3,237,566	867,434		
		経常費等補助金	455,331,000	457,057,529	△ 1,726,529		
		(うち国庫補助金)	127,221,000	130,936,145	△ 3,715,145		
		(うち地方公共団体補助金)	328,110,000	326,121,384	1,988,616		
		付随事業収入	4,777,000	4,777,300	△ 300		
		雑収入	45,031,000	45,724,237	△ 693,237		
		教育活動収入合計	1,376,268,000	1,377,484,352	△ 1,216,352		
		教育活動支出の部	事業活動支出の部	科目	予算	決算	差異
人件費	951,993,000			950,738,920	1,254,080		
教育研究経費	381,802,000			384,472,343	△ 2,670,343		
(うち減価償却額)	87,621,000			88,168,070	△ 547,070		
管理経費	74,146,000			71,441,266	2,704,734		
(うち減価償却額)	9,480,000			9,479,313	687		
徴収不能額等	774,000			495,000	279,000		
教育活動支出計	1,408,715,000			1,407,147,529	1,567,471		
教育活動収支差額	△ 32,447,000			△ 29,663,177	△ 2,783,823		
教育活動外収入の部	収入の部			科目	予算	決算	差異
		受取利息・配当金	6,000	7,584	△ 1,584		
		その他の教育活動外収入	0	0	0		
		教育活動外収入計	6,000	7,584	△ 1,584		
		教育活動外支出の部	支出の部	科目	予算	決算	差異
				借入金等利息	2,574,000	2,573,128	872
その他の教育活動外支出	0			0	0		
教育活動外支出計	2,574,000			2,573,128	872		
		教育活動外収支差額	△ 2,568,000	△ 2,565,544	△ 2,456		
		経常収支差額	△ 35,015,000	△ 32,228,721	△ 2,786,279		
特別収支	収入の部	科目	予算	決算	差異		
		資産売却差額	0	0	0		
		その他の特別収入	5,034,000	9,833,007	△ 4,799,007		
		特別収入計	5,034,000	9,833,007	△ 4,799,007		
	支出の部	支出の部	科目	予算	決算	差異	
			資産処分差額	39,739	209,960	△ 170,221	
			その他の特別支出	0	0	0	
			特別支出計	39,739	209,960	△ 170,221	
		特別収支差額	4,994,261	9,623,047	△ 4,628,786		
[予備費]		(0)	-	5,000,000			
		基本金組入前当年度収支差額	△ 35,020,739	△ 22,605,674	△ 12,415,065		
		基本金組入額合計	△ 41,054,000	△ 38,208,516	△ 2,845,484		
		当年度収支差額	△ 76,074,739	△ 60,814,190	△ 15,260,549		
		前年度繰越収支差額	△ 2,829,920,469	△ 2,829,920,469	0		
		基本金取崩額	0	0	0		
		翌年度繰越収支差額	△ 2,905,995,208	△ 2,890,734,659	△ 15,260,549		
		(参考)					
		事業活動収入計	1,381,308,000	1,387,324,943	△ 6,016,943		
		事業活動支出計	1,416,328,739	1,409,930,617	6,398,122		

令和5年度の「事業活動収入」は予算に対して6,016千円増加の1,387,324千円、「事業活動支出」は予算に対して6,398千円減少の1,409,930千円で、「基本金組入前当年度収支差額」は22,605千円

の支出超過となった。また、施設・設備整備、借入金返済等の「基本金組入額」は 38,208 千円となり、基本金組入後の「当年度収支差額」は 60,814 千円の支出超過となった。

これにより、前年度繰越支出超過額 2,829,920 千円を加えた「翌年度繰越収支差額」△2,890,734 千円が貸借対照表に転記されている。

【教育活動収支】

教育活動収支は、教育研究活動に係る収入・支出を区分したものである。

「学生生徒納付金、手数料、雑収入」は、資金収支計算書の収入の部と同額である。

「寄付金」・「補助金」については、資金収支計算書上の計上額のうちから、施設・設備に係る寄付金・補助金を特別収支内に区分して計上した上で施設・設備に係る現物寄付を加算し、施設・設備に係るもの以外の経常経費への寄付金(現物寄付を含む)・補助金を教育活動収支内において計上する。

教育活動収支における「寄付金」は 3,237 千円、「経常費等補助金」は 457,057 千円であった。

「人件費」は、資金収支計算書上の人件費支出に「退職給与引当金繰入額」を追加計上している。また、事業活動収支計算書上の「退職金」は、資金収支計算書上の「退職金支出」から退職者の引当金(退職金団体支給額を上回る金額)を控除した結果、41,843 千円となり、人件費合計で 950,738 千円の計上となった。

「教育研究経費」「管理経費」は、資金収支計算書上の「教育研究経費支出」「管理経費支出」の金額に減価償却額と経費への現物寄付額を加算した金額を計上している。「教育研究経費」は 384,472 千円、「管理経費」は 71,441 千円の計上となった。

「徴収不能額」495 千円は、大学で回収不能となった学納金等である。

【教育活動外収支】

教育活動外収支は、経常的な収支のうち、財務活動に係る収入・支出を区分したものである。

「受取利息・配当金、借入金等利息」は、資金収支計算書の収入の部、支出の部と同額である。

【特別収支】

特別収支は、資産の売却・処分、施設設備寄付金(現物寄付を含む)、施設・設備に対する補助金等の臨時的な収入・支出を区分したものである。

「その他の特別収入」は、大学後援会及び校友会から学生ホールの設備拡充への「現物寄付」5,002 千円、その他民間企業・個人からの備品や図書「現物寄付」794 千円、「施設設備寄付金」として高校後援会から写真部及び吹奏楽部への活動備品への寄付として 880 千円、民間企業から高校施設拡充への寄付金 1,000 千円が計上されている。

「資産処分差額」は、大学・高校の備品除却、大学の車両除却に伴う計上であり、除却した固定資産の簿価 209 千円が除却損として計上されたものである。

(単位：円)

科 目		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
教育活動収支	事業活動収入の部					
	学生生徒納付金	895,814,630	882,208,517	833,850,796	806,841,617	831,523,150
	手数料	28,782,704	36,567,166	36,239,618	36,443,137	35,164,570
	寄付金	8,920,010	8,373,593	9,200,580	3,972,188	3,237,566
	経常費等補助金	479,093,134	423,618,394	454,054,842	458,842,708	457,057,529
	付随事業収入	6,387,140	1,809,063	2,883,410	5,644,551	4,777,300
	雑収入	23,422,198	6,022,366	58,002,587	37,232,407	45,724,237
	教育活動収入計	1,442,869,816	1,358,599,099	1,394,231,833	1,348,976,608	1,377,484,352

	事業活動支出の部					
	人件費	879,823,173	868,336,291	917,089,446	907,637,110	950,738,920
	教育研究経費	441,754,855	464,067,541	460,494,644	421,335,717	384,472,343
	管理経費	75,515,246	71,302,229	68,807,617	66,257,988	71,441,266
	徴収不能額等	737,500	685,038	185,568	30,001	495,000
	教育活動支出計	1,397,835,774	1,404,391,099	1,446,577,275	1,395,260,816	1,407,147,529
	教育活動収支差額	45,034,042	△45,792,000	△52,345,442	△46,284,208	△29,663,177
教育活動外収支	事業活動収入の部					
	受取利息・配当金	23,458	25,176	6,723	7,134	7,584
	その他の教育活動外収入	0	0	0	0	0
	教育活動外収入計	23,458	25,176	6,723	7,134	7,584
	事業活動支出の部					
	借入金等利息	3,821,075	3,498,347	3,176,928	2,875,092	2,573,128
	その他の教育活動外支出	0	0	0	0	0
	教育活動外支出計	3,821,075	3,498,347	3,176,928	2,875,092	2,573,128
教育活動外収支差額	△3,797,617	△3,473,171	△3,170,205	△2,867,958	△2,565,544	
経常収支差額		41,236,425	△49,265,171	△55,515,647	△49,152,166	△32,228,721
特別収支	事業活動収入の部					
	資産売却差額	0	0	0	0	0
	その他の特別収入	6,939,747	17,036,374	9,829,855	8,715,799	9,833,007
	特別収入計	6,939,747	17,036,374	9,829,855	8,715,799	9,833,007
	事業活動支出の部					
	資産処分差額	32,321	3,075,011	138,262	34,097	209,960
	その他の特別支出	0	0	1,009,800	0	0
	特別支出計	32,321	3,075,011	1,148,062	34,097	209,960
特別収支差額	6,907,426	13,961,363	8,681,793	8,681,702	9,623,047	
基本金組入前当年度収支差額		48,143,851	△35,303,808	△46,833,854	△40,470,464	△22,605,674
基本金組入額合計		△65,150,086	△18,399,470	△69,038,224	△43,784,388	△38,208,516
当年度収支差額		△17,006,235	△53,703,278	△115,872,078	△84,254,852	△60,814,190
前年度繰越収支差額		△2,559,084,026	△2,576,090,261	△2,629,793,539	△2,745,665,617	△2,829,920,469
基本金取崩額		0	0	0	0	0
翌年度繰越収支差額		△2,576,090,261	△2,629,793,539	△2,745,665,617	△2,829,920,469	△2,890,734,659

(参考)

事業活動収入計	1,449,833,021	1,375,660,649	1,404,068,411	1,357,699,541	1,387,324,943
事業活動支出計	1,401,689,170	1,410,964,457	1,450,902,265	1,398,170,005	1,409,930,617

イ) 財務比率の経年比較

(単位：%)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
人件費比率	61.0	63.9	65.8	67.3	69.0
教育研究経費比率	30.6	34.2	33.0	31.2	27.9
管理経費比率	5.2	5.2	4.9	4.9	5.2
事業活動収支差額比率	3.3	△2.6	△3.3	△3.0	△1.6
学生生徒納付金比率	62.1	64.9	59.8	59.8	60.4
経常収支差額比率	2.9	△3.6	△4.0	△3.6	△2.3

(2) その他

①有価証券の状況 該当なし

②借入金の状況

(単位：円)

借入先	期末残高	利率	返済期限	備考
日本私立学校振興・共済事業団	8,040,000	1.20%	令和12年3月15日	大学高校災害復旧
日本私立学校振興・共済事業団	155,520,000	1.40%	令和14年3月15日	大学一般施設
第四北越銀行	872,000	0.55%	令和6年7月25日	大学一般施設
合計	164,432,000			

③学校債の状況 該当なし

④寄付金の状況

(単位：円)

寄付者	寄付種類	寄付金額
大学後援会	特別寄付(一般)	577,582
大学後援会	現物寄付	1,689,875
大学悠久会	現物寄付	687,500
大学学友会	現物寄付	3,312,540
大学学友会	現物寄付(消耗品)	39,934
高校PTA	一般寄付	2,000,000
高校後援会	特別寄付(施設)	880,200
高校PTA	特別寄付(一般)	287,000
高校後援会	特別寄付(一般)	183,700
高校後援会	現物寄付	1
その他企業	一般寄付	100,000
その他企業	特別寄付(施設)	1,000,000
その他個人	特別寄付(一般)	50,000
その他企業	現物寄付	3,850
その他企業	現物寄付(消耗品)	40,350
その他個人	現物寄付	103,041
その他個人	現物寄付(消耗品)	9,000
	合計	10,964,573

⑤補助金の状況

(単位：円)

国庫/地方公共団体	補助金種類	補助金額
国庫補助金	私立大学経常費補助金	93,146,000
国庫補助金	授業料等減免費交付金	37,631,400
国庫補助金	両立支援等助成金	158,745
新潟県	新潟の産業・企業を知る講座	174,000
新潟県	結核予防費補助金	157,534
新潟県	私立高等学校振興補助金	312,547,000
新潟県	私立高等学校学費軽減補助金	3,479,850
新潟県	私立高等学校就学支援金事務費補助金	596,000
新潟県	私立高等学校チャレンジ支援事業補助金	1,797,000

新潟県	私立中学・高校等原油・原材料価格高騰等 対応設備導入緊急支援事業補助金	2,106,000
長岡市	私立高等学校運営費補助金	7,370,000
	合計	459,163,529

⑥収益事業の状況 該当なし

⑦関連当事者等との取引の状況 該当なし

(※関連当事者：関係法人、本学園と同一の関係法人を有する法人、役員及び近親者が支配する法人)

⑧学校法人間財務取引 該当なし

(3) 経営状況の分析、経営上の成果と課題、今後の方針・対応方策

①経営状況の分析

学校法人中越学園の令和5年度決算における資金収支の状況は、前年度に比べて学生生徒納付金は高校の入学者増により24,681千円の増加があったが、補助金収入・前受金収入は減少しており、収入規模は前年度繰越支払資金の918,337千円を加え、合計で2,277,909千円となった。

一方、支出については、前年度に比べて人件費支出、管理経費支出、施設関係支出で増加があり、翌年度繰越支払資金は895,359千円となり、前年度から22,977千円の減少であった。

また、事業活動収支においては教育活動収支差額及び教育活動外収支差額共に支出超過で、これらを合計した経常収支差額は32,228千円の支出超過となったが、前年度と比べて支出超過幅は16,923千円改善している。これに特別収支差額を加えた基本金組入前当年度収支差額は22,605千円の支出超過、基本金繰入額を差し引いた当年度収支差額は60,814千円の支出超過の結果となった。

貸借対照表における法人全体の資産状況は、資産総額が4,062,969千円で前年度に比べて53,863千円減少し、負債総額は540,458千円で31,257千円の減少となった。正味財産(純資産の合計)は3,522,511千円で、総負債及び純資産の合計に占める純資産構成比率は、86.7%となっており令和4年度版全国564大学法人平均(ただし上下2.5%の数値削除したもの)の86.3%と同水準となっている。負債における総負債比率も13.3%で、全国平均13.6%とほぼ同水準となっている。また、流動比率は405.2%(全国平均334.1%)、内部留保資産比率は16.5%(全国平均20.8%)と、負債に備える資産の蓄積は全国平均並みとなっている。

②経営上の成果と課題

令和5年度の財務の状況は、科目毎に増減はあるものの、総額としては概ね予算に沿った形となっており、適切な予算執行が行われていると言える。

今後も健全な経営を目指して財政基盤を安定させるためには、何よりも大学と高校の両校における学生・生徒の安定的な確保が課題であり、とくに現状において定員未充足の大学においては、さらなる魅力の発信による入学志願者の増加及び入学定員の確保が喫緊の課題である。

また、両校における施設の老朽化が年々進んでおり、計画的な対応が必要である。

③今後の方針・対応方策

急激な少子化が進む地方において、安定的な学生・生徒数を維持するためには、継続的な教育の改善が必要であり、今後も各校において全学・全校を挙げて取り組んでいく。また同様に、両校の教育環境の充実のため、施設の老朽化に対する中長期的な改修計画を策定し、予算化していく。

また、財政基盤の安定と収支バランスの確保された適切な財務運営を目指して、引き続き業務の有効性および効率性の向上に取り組むとともに、寄付金及び補助金等の収入増加に注力していく。

財 産 目 録

(令和 6年 3月31日)

I	資 産 総 額	4,062,969,878	円
	1. 基本財産	2,748,487,762	円
	2. 運用財産	1,314,482,116	円
II	負 債 総 額	540,458,091	円
III	正 味 財 産	3,522,511,787	円

資 産 額

1 基本財産

土地	69,607.55 m ²	958,937,838	円
建物	23,647.89 m ²	1,370,090,347	円
構築物	99 件	21,957,869	円
教育研究用機器備品	10,123 点	75,027,238	円
管理用機器備品	933 点	4,809,780	円
図書	108,559 冊	309,412,843	円
その他		8,251,847	円

2 運用財産

現金預金		895,359,868	円
その他		419,122,248	円

合 計 4,062,969,878 円

負 債 額

1 固定負債

長期借入金		142,780,000	円
長期未払金		5,456,528	円
退職給与引当金		150,971,779	円

2 流動負債

短期借入金		21,652,000	円
その他		219,597,784	円

合 計 540,458,091 円

監査報告書

令和 6年5月17日

学校法人中越学園 理事会
殿
学校法人中越学園 評議員会

学校法人中越学園

監 事 北村 敏雄

監 事 駒形 佳昭

私たちは、学校法人中越学園の令和5年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）における財産の状況並びに学校法人の業務を監査するため、会計帳簿及び証憑書類を閲覧し、財産目録その他計算書類について慎重な検討を加え、また、理事会及びその他の会議に出席するほか重要な書類を閲覧し、理事から業務執行の状況の報告を求める等、必要と思われる方法により監査しました。

監査の結果、学校法人中越学園の財産状況及び学校法人の業務は適正妥当であり、法令もしくは寄附行為に反する等、不正の事実は認められません。また、財産目録その他計算書類、事業報告書は学校法人の状況を法令もしくは寄附行為に従い、正確に示していると認めます。

学校法人会計・企業会計の比較

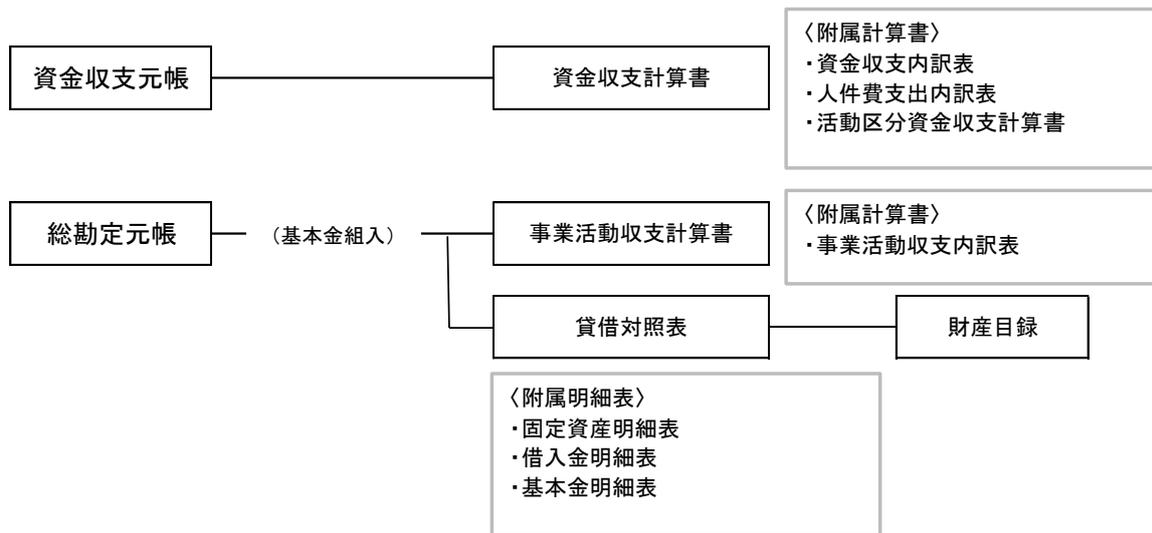
学校法人会計

企業会計

目的	教育活動の健全性の程度を財務面から測定し開示する	営利目的の事業活動の成果と財政状態を利害関係者に開示する
財務諸表の体系	<ul style="list-style-type: none"> ・資金収支計算書 ・事業活動収支計算書 ・貸借対照表 ・附属明細表 	<ul style="list-style-type: none"> ・キャッシュフロー計算書 ・損益計算書 ・貸借対象表
資金収支計算書とキャッシュフロー計算書の違い	教育研究活動を示す全資金収入と支出を明らかにし、期末に実際の現金収支でない未収入金・前期前受金・期末未払金等を調整勘定として差引計算し、支払資金の期末を表す	期中の実際の資金収支を三区別し期末資金残高を表す
事業活動収支計算書と損益計算書の違い	<ul style="list-style-type: none"> ・事業活動収入と事業活動支出を明らかにして収支の均衡状況を表す ・事業活動収入から基本金を控除する 	獲得した収益とそのために費やした費用を対比して実現した利益を表す
基本金について	学校の持続的経営のために取得された固定資産を「保持すべき資産」とし、事業活動収入から控除されるもの	
貸借対照表	<ul style="list-style-type: none"> ・固定性配列法 ・資産－負債＝正味財産(純資産) ・正味財産は基本金と、翌年度繰越収支差額からなる 	<ul style="list-style-type: none"> ・流動性配列法 ・資産－負債＝資本(純資産) ・資本は株主から調達された資本と、利益剰余金からなる

学校法人会計と企業会計／流れの比較

学校法人会計

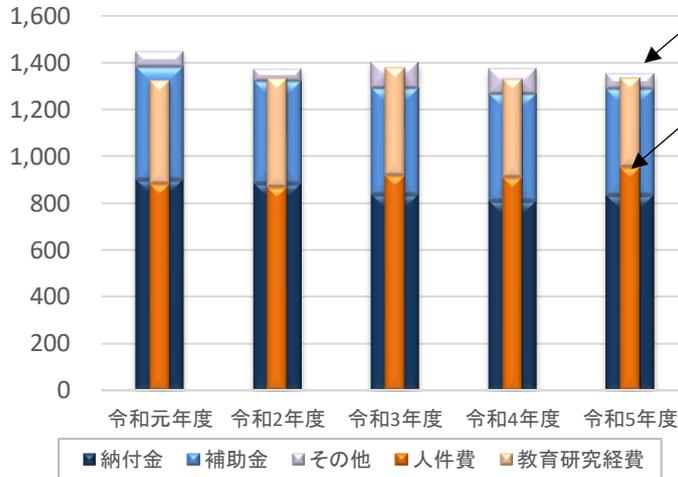


企業会計



過去5年間の事業活動収支状況（事業活動収支計算書より）

事業活動収入及び人件費、教育研究経費の推移



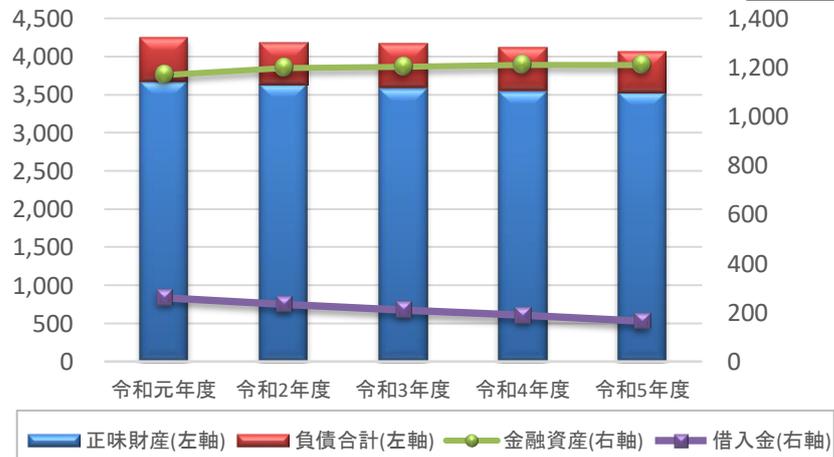
棒グラフ(外側):
事業活動収入の合計
棒グラフ(内側):
事業活動支出のうち
人件費、教育研究経費

- ・基本金組入前当年度収支差額【事業活動収入－事業活動支出】は、△22,606千円(昨年度より17,864千円改善)。
- ・事業活動収支差額比率【基本金組入前当年度収支差額/事業活動収入】は、△1.6%(昨年度より1.4ポイント改善)。
- ・人件費比率【人件費/経常収入】は、69.0%(昨年度より1.7ポイント上昇)。

(左軸)

棒グラフ合計:資産の合計
正味財産(純資産):
資産の合計－負債の合計

資産と負債の推移



(右軸)

金融資産/借入金

- ・資産合計は、4,062,970千円(昨年度より53,863千円減少)。
- ・負債合計は、540,458千円(昨年度より31,257千円減少)。
- ・正味財産【資産合計－負債合計】は、3,522,512千円(昨年度より22,606千円減少)。